



グローバル NO. 91

こうのす国際交流市民の会



発行責任者 鈴木和子 TEL090-6035-3649

お問い合わせEmail uchizu1318@zaq.ne.jp

発行日 2016年9月16日

今年の夏はどこも暑かった！でもリオでのオリンピックの活躍は、暑さを吹き飛ばしてくれました！
勝っても負けてもその感動に酔いしれました。そしてパラリンピックが始まりました。
アスリートたちに心からの声援をおくきましょう！！
そして“秋” 私たちも秋のイベントに向けて(転ばないように)走りましょう！

10月16日(日) おおとりまつり

<街頭パフォーマンス>に参加
フィリピンの皆さんのストリートダンス、帽子のダンス
15:00~15:30 中山道 <黒沢薬局>前
みんなで集まり、盛り上げましょう！



10月23日(日) センターまつり

今年もバザーと喫茶で参加します。場所 田間宮生涯学習センター

時間 集合 8:20 開始 9:30

10月22日(土) 焼き菓子作り

場所 福祉センター 時間 8:30~11:50

10月21日(金) バザーの品物の値段付け

場所 鈴木宅 時間 9:00~

皆さん！
お手伝いしてく
ださい。連絡を待
っています。



楽しかったぶどう狩り

9月11日(日)ずーっと心配し続けていた天気は予想とは異なり、なんと晴れたではないか！

途中、休憩をはさみ、一路めざすぶどう園<紅玉園>へ。ぶどうをたっぷり頂き、皆さんご持参のお弁当に舌鼓をうち、次に<フジッコワイナリー>でワインの試飲！いい気分で河口湖へ。富士山の絶景を期待するも、残念！お山のご機嫌が悪く、顔を出してはくれなかった。最後に、国指定の天然記念物<氷穴>〈Ice Cave〉を見学。自然の起伏に富んだタテ穴型洞窟はスリル満点、アドベンチャーワールドだった。色々な体験が出来、ニコニコ顔の皆さん。良き旅であった。



まず、ぶどう園の方が食べ放題のマナーを説明～

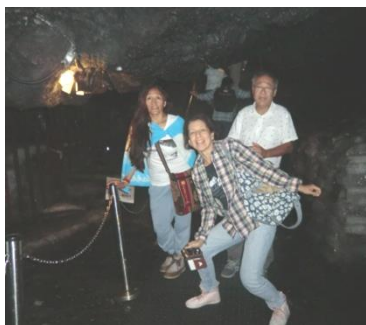


さあ！食べよう！





幻の富士山



我が青春のラス・パルマス

スペイン語クラブ セニョール E. O.



青春時代に訪れた外国の諸都市の中で、私に最も強い印象を残したものは、カナリア諸島のラス・パルマスです。

50年前、私は水産会社の社員として冷凍運搬船に乗船し、スペイン領サハラの沖で約30隻のスペイン漁船からタコやイカを直接買い取る作業に参加していました。私たちの船は3ヶ月毎にラス・パルマスに入港し、水、燃料、食料などを補給していました。

当時のラス・パルマスは、日本の鮪漁船の操業基地でした。年間150隻近い日本漁船が入港し、年間延べ2万人以上の日本人乗組員が上陸していました。

カナリア諸島は、一年中春の気候で、絶えず何かの花が咲いていました。冬の間、北欧から大勢の避寒客が訪れます。その昔、コロンブスが新世界発見の航海に出発した時、ラス・パルマスに寄港、滞在したのでコロンブス博物館（カサ・デ・コロン）があります。

大西洋上で苦しい仕事をしたあと入港するラス・パルマスは、日本の漁船乗組員にとって地上のパラダイスでした。あちらこちらにサラ・デ・フィエスタや日本の地名のついたバーがあり、どこに行っても日本人であふれていました。

私もこの港に入ると4日間ぐらい滞在し、日中は観光であちらこちらへ出かけ、夜はサラ・デ・フィエスタの酒とフラメンコでスペインの雰囲気にとりまきました。ある日、私の席に若いフラメンコダンサーが来ました。バルセロナの出身で冬の間そこで働いているとのことでした。ゆっくり話すので、スペイン語を学び始めたばかりの私には好都合だったので、大金を払ってジョニー・ウォーカーの赤を注文したら、彼女は側にとどまって会話の相手をしてくれました。その後もラス・パルマスに入港する度に彼女のサラ・デ・フィエスタに出かけて会話の練習をしました。

スペイン領サハラの沖から彼女に手紙を出したところ、彼女から返事が来ました。私のスペイン語の先生の文につづり字の間違いがあったので驚きました。hasta と書くべきところを asta と発音通りに書いてしまうのです。子供のころから旅から旅のジプシー生活で学校にも行っていなかったのかもしれませんが。



4年前に、約50年ぶりに、今度は船でなく空路ラス・パルマスを訪問しました。半世紀の間にラス・パルマスは変わってしまいました。あちらこちらにあったサラ・デ・フィエスタや日本名がついたバーはもうありません。ラス・パルマスに滞在中に週2回クリスチャンの集会に出席したら、地元の人たちと交友関係を築き、数人から食事に招待されました。帰国直前、次はいつラス・パルマスに来るのかと質問されました。今回は50年ぶりなので、次は50年後でしょうと答えました。ラス・パルマスは日本から遠く、容易に行けない都市だからです。

。

完

紋章



[アフリカ大陸](#)の北西沿岸に近い[大西洋](#)上にある、7つの島からなる[スペイン](#)領の[群島](#)である。

グラン・カナリア島の[ラテン語](#)名「Insula Canaria(「犬の島」の意)」に由来する。のち複数形「Insulae Canariae」として諸島全体を意味することにもなった。州の[紋章](#)には、7つの島々をはさんで一对の犬が描かれている。「犬の島」の由来には以下の諸説がある。

かつて生息していた[アザラン](#)(ラテン語で「海の犬」と呼ばれる)に由来するとする説。[古代ローマ](#)の学者[大プリニウス](#)が、島に多くの[野犬](#)がうろついていることを最初に伝えたことによる説。

なお、鳥の一種[カナリア](#)の名は、原産地のひとつである本島に因んでいる。(ウィキペディアから)

このすスペイン語クラブの紹介>

老若男女入り交じり、日本語でもスペイン語でも、身近な話題から世界の話まで自分の思っていることを表現できる楽しいおしゃべりの会です。
美人の先生が正しいスペイン語に直して下さいます。
ネイティブの先生の、生のスペイン語にまるまる浸ってみるのはいかがでしょうか？
ラテン文化に興味のある方、無い方も一度クラスを覗いてみて下さい。

皆さん、月1回はホームページを見てくださいね。こちらからも情報が得られます。



暑い夏！ 私はこんな風に過ごしました。

S Sちゃん



私は日本語の勉強をしました。頑張りました。
家族みんなで<おはな茶屋>に行きました。なぜか、弟は行きませんでした。

S Dちゃん



池袋でネパール人のフェスタがありました。
ネパールから有名なシンガーが来て歌ってくれました。
音楽に合わせてダンスをしました。
ダンスはお母さん、親族、学校などで習いました。
日本の踊りの方がやさしいです。

L さん (ネパール)

蔵でお友達に会いました。楽しかったです。

A さん(フィリッピン)



休みを利用して主人とドライブをしました。浜松で友達に
会い大阪へ。そこで大阪城の天守閣に登ったのですが、階段が
沢山ありすごく疲れました。翌日、京都へ。まず<金閣寺>.美し
かったです。その後<伏見稲荷>に行きました。坂道に沢山の赤い
鳥居が続いています。途中まで歩いたのですがあまりの数の
多さに Give Up!!

J さん (ウクライナ)



友達と女の子二人と八王子の東京サマーランドに行った。
大きなプールに大きなスライダーがあり、何回も滑った。
スリル満点で面白かった。

R さん(ブラジル)



公民館でお国紹介のプレゼンがあるので、妻に手伝っ
てもらいながら、その準備をした。ハードだった。
プレゼンが終わった後、皆さんが褒めてくれたので嬉
しかった。妻と皆さんに感謝しています。

R さん

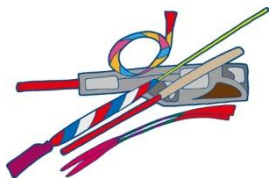


今年は、受験なので勉強に忙しいかったです。
韓国から大好きな歌手が来て、そのコンサートに行きました。もう～大感激でした！

P さん (中国)

親娘三人で山梨の<ぶどう狩り>に行きました。
コンサートに行く娘につきあいました。疲れました！

R さん (スウェーデン)



鴻巣があまりにも暑いので、故郷スウェーデンに行って来ました。家族と会い、友達と会い、バーベキューを堪能。お盆前に帰って来たのですが日本は暑い！妻の実家で甥と姪と遊び、楽しかった。

J さん、Aさん(フィリピン)



どこにも行かなかったので<ぶどう狩り>に参加しました。初めての体験をたくさんして楽しかった。

S さん

A さん (ブラジル)



旅行をしました。長野から名古屋方面に抜ける道、上松町という所で自分の姓、「倉本」という地名を見つけ大喜び。日本一大きな湖<琵琶湖>の景色に感動。次に京都に行き、金閣寺に感動。鳥取へ、砂丘で遊び、島根で甥と会う。帰りは福井県敦賀の美浜ビーチで遊ぶ。6日間の長い長いドライブをして騎西町に帰った。〇〇ホテルも楽しかった！！

日本語クラブで勉強している二人の女性が
日本語能力検定試験 (N3)、合格しました。
おめでとうございます。！！



語学クラスの紹介



★日本語クラブ

授業：金曜日（第5週目は休み）
午後：7時～9時
講師：ボランティアの皆さん
場所：中央公民館
鴻巣駅から徒歩7分（鴻巣中学校前）
会費：無料
学習が大勢になりました。

ボランティア先生募集 一緒に楽しみましょう！

連絡先：鈴木和子 ☎09060353649
臼田千鶴子 ☎08066381318

★スペイン語クラブ

授業：第1, 3土曜日午後3時～4:45
講師：リリアナさん（コロンビア出身）
場所：市民活動センター
会費：1回 500円
連絡先：田上 有三（代表） 08013175579
学習日 9月 10, 24日、10月 8, 22日

☆世の中、これから益々グローバル化が進んでいきます。
英語以外の外国語も必要になってきています。
スペイン語をみんなで仲良く勉強して、
これからの人生に役立てましょう。
みなさんの参加をお待ちしています。



★こども日本語教室「りぼん」

授業：土曜日（第5週目は休み）
午後 1時30分～3時30分
講師：ボランティアの皆さん
場所：市民活動センター
（鴻巣駅前 アスリエビル 3F
中央図書館の上です。）
会費：無料

☆このクラスは子ども中心ですが、大人も学んでいます。子どもは学校の予習、復習、ドリル等を。大人は「日常生活に役立つ日本語」等を学んでいます。

連絡先：鈴木和子 090-6035-3649
湯浅みほ 048-542-9000

編集後記

（越田 記）

リオオリンピックも無事終了し、日本選手の活躍も素晴らしく沢山のメダルを持ち帰ってくれました。「こんな種目もあるんだわ」なんて改めて知ったものもあります。ところで男子卓球では水谷選手が個人戦で五輪初めてメダルを獲得との放送を聞き「ええ～うそ！」と思わず叫んでしまいました。卓球王国日本と騒がれあの華麗なプレーで一世を風靡した荻村伊智朗選手はと思ったからです。調べてみたら卓球がオリンピックの正式種目になったのは1988年のソウルたいかいからでした。ところで卓球といえば中国から始まったと思っていましたが、起源は諸説あるうち、19世紀の末にイギリスの貴族が食事の後のテーブルで、シャンパンのコルクを打ち合ったのが始まりらしいです。今回男女ともメダルを獲得し、若い人達が活躍しました。残念ながらオリンピックには出られませんでした。卓球界に多大な貢献をした萩原氏のプレー姿と重ね合わせながら応援しました。